

令和5年度

多様性社会を生きる「次世代」の育成 ～外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援～

共催：(一財)自治体国際化協会(CLAIR)

外国につながりを持つ子どもたちの多くが日本語能力が十分でない等の理由から学校で孤立したり、進学をあきらめざるを得ない状況になっています。

この研修では、講義や事例研究等を通じ、外国につながりを持つ子どもたちや保護者等を取り巻く現状について理解を深めるとともに、多様性社会における外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援のあり方について、現場における課題を共有し、受講者がそれぞれの職場や地域で抱える課題の解決につながる実践的な方策を考えていきます。

研修のポイント

- ① 本研修テーマに関する現状と課題について講義や受講者間の情報交換等を通して学びます。
- ② 現場における課題を共有し、支援事業の事例等について学びます。
- ③ 演習を通して、受講者一人ひとりの課題に対応させ、受講者が抱える課題の解決策を探ります。

※群馬大学教授 結城 恵 氏のファシリテートにより、全日程を進めていきます。

開催要領

日 程

令和5年7月24日(月)～7月28日(金)(5日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- 市区町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市区町村国際交流協会職員で、多文化共生に関心のある方(国際・多文化共生担当課以外の方も受講できます。)
- 多文化共生、福祉、教育等の分野で地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員の方も参加可能です。実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会議務局を通じてお願いします。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,750円(概算) ((一財)自治体国際化協会からの助成対象外の方は17,250円)

上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年6月12日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会議務局を通じてお申し込みください。
[Web申込み]が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等については、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和5年
7月
24日(月)

- 11:00~12:00 受付・昼食
- 12:20~ 開講・オリエンテーション・入寮オリエンテーション
- 12:40~13:00 講義 研修のねらい
- 13:00~14:10 導入講義 外国につながるを持つ子どもたちへの学習支援
～学習支援・キャリア学習支援～
- 外国につながるを持つ子どもの存在が、学びの場に与える影響やその存在を活かす方策についてお話しいただきます。
- 14:25~17:00 情報共有・演習 外国につながるを持つ子どもたちへの学習支援の取組
～受講者の取組課題の設定・確認～
- 受講者による事前課題の発表をもとに、本研修で設定する課題を検討し、決定します。
- 17:30~ 交流会 (夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。)

令和5年
7月
25日(火)

- 9:25~10:35 講義 方法としての「オープン・ダイアログ(開かれた対話)」
- 精神医療の分野で注目を集めるオープン・ダイアログの概要を学びます。そのうえでその方法を、外国につながる子どもたちへの理解と主体的な学びを生み出す場づくりに、どのように応用展開できるのか、その可能性と留意点について紹介します。
- 10:50~14:10 演習 オープン・ダイアログ実践
～外国につながる子どもの学習支援への異なる声を聴く～ ※
- 前時限の講義をもとに、方法としてのオープン・ダイアログを受講者が体験する場を提供します。子どもたちの学習支援に長年携わってこられた3人の学校教員をお招きし、外国につながる子どもたちへの理解と主体的な学びを生み出すことへの思索を深めます。異なる学校種への勤務・異なる国籍の3人の学校教員を交えたオープン・ダイアログを通して、異なる視点と視点が紡ぎ出す「多音声的エスノグラフィ」も体験していただきます。
- 14:25~15:35 演習 オープン・ダイアログで得た気づきを振り返る ※
- 15:50~17:00 演習 オープン・ダイアログで得た気づきを受講者の取組課題に反映する
- ※ 演習「オープン・ダイアログ実践」、「オープン・ダイアログで得た気づきを振り返る」は、下記の方々にご参加いただきます。

元太田市立小学校国際教室教員・現イーエース太田校 非常勤講師 小林 あけみ 氏
太田市教育委員会パイリンガル教員 坂本 裕美 氏
イーエース太田校教員 SILVIA COLODETI 氏

令和5年
7月
26日(水)

- 9:30~17:00 実地研修 フィールドワーク(滋賀県湖南市)
- 外国につながるを持つ子どもたちへの学習支援や保護者等への支援のあり方について、実践者からお話いただきます。
- 湖南市小中学校視察 ○滋賀県内の実践者からのヒアリング

令和5年
7月
27日(木)

- 9:25~10:35 演習 湖南市フィールドワーク振り返り
- 10:50~12:00 演習 湖南市フィールドワークで得た気づきを受講者の取組課題に反映する
- 13:00~14:10 講義 受講者の取組課題解決のためのポイント
- 14:25~17:00 演習 受講者の取組課題の検討

令和5年
7月
28日(金)

- 8:30~11:30 演習 発表・意見交換・講評
- 11:30~12:00 総括講義 研修の総括とこれからの学習支援のために
- 12:00~12:30 ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

◎全日程、群馬大学 大学教育・学生支援機構 大学教育センター教授 結城 恵 氏に指導いただきます。

■(一財)自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

- | | |
|--|---------------------------------|
| ① 地方公共団体に属する職員…………… | 研修費(6,500円)を助成 |
| ※ 地方公共団体に属する職員については、研修費のみの助成となっていますので、ご注意ください。 | |
| ② 地域国際化協会、市区町村の国際交流協会に属する職員…………… | 研修費(6,500円)及び往復交通費の全額を基準とした額を助成 |
| 地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたはNGOで、地方公共団体又は、地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員 | |
| ※ 詳しくは(一財)自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。 | |
| TEL : 03-5213-1725 FAX : 03-5213-1742 | |
| ホームページ : https://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html E-mail : tabunka@clair.or.jp | |

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。